

就労継続支援 A型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（6年度）					
雇用契約を締結していた全での利用者における延べ労働時間	8,407.16 時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,854 人	利用者の1日の平均労働時間数	4.53 時間
(II) 生産活動					
会計期間（10月～9月）					
前々年度（ 年度）		円	円	円	円
生産活動収入から経費を除いた額		利用者に支払った賃金総額		収支	
前々年度（令和5年度）		円	円	円	円
生産活動収入から経費を除いた額	4,518,390 円	利用者に支払った賃金総額	4,042,242 円	収支	476,148 円
前年度（令和6年度）		円	円	円	円
生産活動収入から経費を除いた額	9,084,000 円	利用者に支払った賃金総額	8,242,204 円	収支	748,360 円
(III) 多様な働き方					
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度	②利用者を職員として登用する制度	③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	◎利用者を職員として登用する制度を定めている	在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件	⑤短時間勤務に係る労働条件	⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度	⑧傷病休暇等の取得に関する事項				
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている				
(IV) 支援力向上					
前年度（6年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会	②研修、学会等又は学会誌等において発表	③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している	◎研修、学会等又は学会誌等において 1回以上発表している	◎先進的事業者の視察・実習の実施している			
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	※研修、学会等名 第3回はぐくみ学会 実施日 2024年11月22日	もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている			
※研修名 支援力向上研修 研修講師 株式会社GLUG 実施日・受講者数 2024/10/25 1名	※学会誌等名 はぐくみ学会 掲載日 2024年12月7日 発表テーマ 聴覚障害者と仕事をして	※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 就労継続支援A型サービス 実施日/参加者数 令和7年3月18日 2人			
④販路拡大の商談会等への参加	⑤職員の人事評価制度	⑥ピアソポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 福祉施設等事業所連絡会・リ 主催者名 小川町役場福祉課・合同会社ルーカス 日時 令和7年1月15日 内容 新商品の案内・使用用途の案内	◎職員の人事評価制度を整備している ◎当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 令和7年3月31 人事評価制度の対象職員数 13名 うち昇給・昇格を行った者 0名 当該人事評価制度の周知方法	◎ピアソポーターを配置している ◎当該ピアソポーターは「障害者ピアソポーター研修」 を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価	⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等				
◎前年度末日から過去3年内に 福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関	◎ISOが制定したマネジメント 規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容				
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、 経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日					

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。